

北海道ぎょれん広報

なみまるくん



7
2018
No.357

[うみ・なかま コミュニケーション]

北海道
ぎょれん



特集

第56回 北海道漁業協同組合長会議

第69回 ギョレン通常総会

なみまるくん おさかな 栄養辞典



今月の栄養素は…

「ナイアシン」

ビールのおともにナイアシン

ナイアシン

- ・アセトアルデヒドの分解を助ける。
- ・皮膚や粘膜の生まれ変わりに働く。
- ・神経や脳の働きをサポートする。

ナイアシンの主な働き

「ナイアシン」。ナイアシンは、アセトアルデヒドの分解を助けてくれる働きがあります。アルコールを飲む人ほどナイアシンの消費量が増えるということになります。

この他、「糖質」「脂質」「たんぱく質」をエネルギーに変える時に必要な栄養素なので、生命活動において重要な役割があります。さらに、皮膚や粘膜の生まれ変わりに働いて美肌作りをサポート。

慢性的に不足すると「ペラグラ」という病気になることも。ペラグラとはイタリア語で「粗い皮膚」という意味。皮膚炎や下痢などの症状があり、悪化すると頭痛や精神の不安定などが見られます。たんぱく質を十分に摂っていれば欠乏症の心配はありません。たんぱく質を構成するアミノ酸の「トリプトファン」からナイアシンは合成されるからです。

ただし、毎日アルコールを多量に摂取する人、食事をしっかりと取らずに飲酒をする人は不足しやすいのでご注意ください。

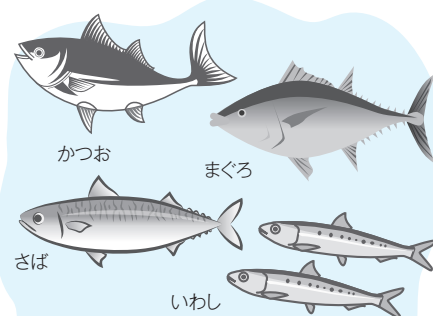
ナイアシンの多い食品は魚介類、肉類、ピーナッツなど。水に溶けやすい性質があるので、煮物などをすると煮汁への移行が大きくなります。煮魚を食べ

今月の管理栄養士



うえ まちこ
上坂マチコ

管理栄養士/アンチエイジング栄養士/
料理研究家/コラムニスト
テレビ・ラジオ出演、新聞・雑誌などでコラム連載や栄養監修、レシピ・スタイリングの提供などを行う。講演会やメタボ指導、料理講師、短大・専門学校の非常勤講師など活動は多岐。ぎょれんと共に、「美容・健康に役立つ昆布」の情報を全国誌等で発信。



ナイアシンを多く含むおすすめ食品
たらこ、かつお、まぐろ、かじき、
さば、いわしなど

る時は煮汁も一緒に取るという過ぎですね。その際、塩分の取り過ぎにならない程度にしましょう。ナイアシンとアルコールを上手に取って、北海道の短い夏を楽しく過ごして下さいね。

【うみ・なかま コミュニケーション】

なみまるくん

北海道ぎょれん広報誌
Hokkaido Gyoren Magazine
July 2018 No.357

7

01 なみまるくん おさかな栄養辞典
ナイアシン

02 特集1
第56回 北海道漁業協同組合長会議

06 特集2
第69回 ゑょれん通常総会

08 特集3
道漁青連が平成30年度 第1回地区会長会議開催

10 浜の家族物語
厚岸漁協/畠山 雅充さん ご家族

11 頭すっきり!! ブレイクタイム

12 なみまるインフォメーション

14 特集4
「お魚殖やす植樹運動30周年記念行事」「北海道150年記念植樹」が開催されました

16 大漁祈願!
浜のほっとニュース

17 みなさんのお便りでつくるページ
なみまる おたより箱



表紙の写真
厚岸漁協/畠山 雅充さんご家族です。

海と空に映える赤い厚岸大橋は道内で初めての海上橋。
厚岸のシンボルとなっています

第56回 北海道漁業協同組合長会議



6月14日(木)、札幌市の第2水産ビル大会議室で「第56回北海道漁業協同組合長会議」が開催されました。会議には5月10日(木)の「北海道漁協組合長会議 第1回実行委員会」で審議された3件の議案が上程されました。ここでは、その会議の模様と決議内容についてお伝えします。

次期浜の活力再生プランへの支援対策や漁業経営安定対策など、3つの議案を採決

会議では、主催団体を代表し、ぎよれん川崎会長が挨拶。続いて、来賓の高橋知事、富原水産林務委員長が謝辞を述べました。その



高橋はるみ北海道知事



ぎよれん 川崎会長



議長を務めた白糠漁協の柳谷組合長(左)と副議長を務めた北るもい漁協の今組合長(右)

後、柳谷組合長(白糠漁協)を議長に、今組合長(北るもい漁協)を副議長に選任し議事を行った結果、提出された3件の議案はいずれも原案通り承認されました。

決議内容の具体的な推進方法についてはぎよれん川崎会長に一任され、各系統団体、協議会他関係諸団体との連携を図り、強力に推進していくことが確認されています。

決議内容について

決議第1号

資源回復・増大と資源管理の高度化に係る次期浜の活力再生プランへの支援対策について



発言者
北島組合長
(釧路市東部漁協)

- (1) 実効性のある資源増大対策の強化と栽培漁業の更なる推進
 - ① 環境変動に耐えうる栽培漁業の更なる推進と支援の拡充を図ること。
 - ② 資源激減魚種に対し、即効的な資源回復に向けて試験研究を更に強化すること。
- (2) 精度の高い資源評価に基づく適切な資源管理の推進
 - ① TAC等資源管理について適切かつ効果的な運用を行うこと。
 - ② 太平洋クロマグロのTAC管理化に際し、漁業実態に応じた適切な運用を図ること。
 - ③ 資源に見合った操業体制の構築を図ること。

決議第2号

漁業の成長産業化に向けた漁業経営安定対策について



発言者
奈良組合長
(宗谷漁協)

- (1) 漁村活性化のための担い手・後継者確保対策の強化
 - ① 計画的な設備投資による漁業経営の安定化と国際競争力強化のため、漁船等各種漁業設備支援措置について、更なる拡充と強化を図ること。
 - ② 漁家子弟が不安なく漁業を継承するため、漁船等生産手段及び漁協出資金などについて贈与税・相続税の納税猶予及び減免等課税の特例措置を講じること。
 - ③ 新規漁業就業者の雇用や育成支援体制の拡充及び各種漁業実習制度等の制度改善や支援を講じること。
 - ④ 浜の活力再生広域プランに基づく事業等利用にあたり、漁業環境の相違や地域の広範性などによって、漁業者の利用が一部にとどまることのないよう、効果的・効率的運用に向けた拡充強化を図ること。
- (2) 漁業収入向上とコスト削減に向けた諸

対策の推進

- ① 漁業収入安定対策の恒久的な制度化と拡充支援を図ること。
- ② 漁業用燃油について価格高騰時対策の強化と税制等の見直しにより、漁業所得向上のためのコスト削減対策を講じること。
- ③ 国際競争力の強化や浜の活力再生プラン等達成による漁業所得向上のため、共同利用施設の整備等について、浜の活力再生交付金の水産業強化支援事業の更なる拡充を図り、財政強化を図ること。
- (3) 漁業構造改革に向けた取り組みへの支援の強化
 - ① 漁業権制度に係り、水域を適切かつ有効に利用してきた漁協の役割の重要性を鑑み、現行制度を堅持すること。
 - ② 漁業生産の向上に向け、協業化など生産体制の確立に向けた対策の支援を行うこと。
- (4) 漁業振興にむけた各種金融制度の拡充強化

漁業近代化資金の融資枠について、浜の活力再生プラン等に基づく、漁業振興に関する資金需要に適切に対応するため、十分な予算措置を講じること。
- (5) 貿易自由化交渉への対策強化

貿易自由化交渉においては的確な動向把

握に努め、本道漁業に悪影響を及ぼすことがないよう、十分に考慮し、交渉を進めること。

(6) 円滑な水産物の加工流通と国内外の消費拡大対策

- ① 国産水産物流通促進事業の制度拡充などにより、国内外の消費拡大対策を強化すること。
- ② 水揚げ数量に左右されない付加価値製品の研究開発や地産地消を含む食育活動の推進により、道産水産物の消費拡大を図ること。
- ③ 水産物輸出を拡大するため、水産加工場のHACCP取得や生産海域モニタリング等に対する支援を継続するとともに、輸出手続きの簡素化などについて関係国に働きかけること。

決議第3号

地球規模の自然環境変化等に対応する漁業環境保全対策の推進について



発言者
阿部組 組合長
(佐呂間漁協)

(1) 水産多面的機能発揮対策事業の抜本的

こと。

- ④ 韓国等における水産物輸入規制措置の早期決着による規制解除を図ること。

(6) 諸外国による脅威等に対する漁業への影響回避対策の強化

- ① 北朝鮮の弾道ミサイル発射等諸外国からの脅威に対し、漁業者の安全確保を最優先とし、万一、漁業者が被害を被った際は国の責任において被害を補償すること。
- ② 外国不審船に対し、国境監視の強化や沿岸警備の充実を図るとともに、被害補償や漂着物処理については国の責任において行うこと。



な拡充強化

- ① 国境・水域監視は国益を守る重要な活動であることを踏まえ、監視にあたる漁業者の負担を軽減することを最優先とし、水産多面的機能発揮対策事業の拡充強化及び必要な予算の確保を図ること。
- ② 漂着干潟等環境の保全において、活動項目・内容の拡充を図ること。
- (2) 自然災害未然防止・早期復旧と河川及び漁場環境保全に係る諸対策の推進
 - ① 自然災害による漁業被害の未然防止と早期復旧対策を強化するとともに豊かな海づくりに向け、漁場を取り巻く環境を整備すること。
 - ② 農業・開発由来による濁水等流出防止対策の強化を図ること。
- (3) 有害生物等漁業被害対策の更なる拡充・強化
 - ① 海獣類（トド、アザラシ、オットセイ等）による漁業被害対策について更なる拡充強化を図ること。
 - ② ホタテの斃死や成長阻害の大きな要因となっているザラボヤ被害対策の強化を図るとともに、ザラボヤ駆除処理に対する支援の拡充強化を図ること。
 - ③ 有害生物漁業被害防止総合対策事業の継続と拡充を図るとともに有害生物以外の生物による漁業被害にも対応できるよう

対象範囲を拡充し、被害軽減対策を講じること。

(4) 密漁防止対策の強化

- ① 組織的密漁防止のため、関係取締機関において体制構築や連携強化を図るとともに、密漁者への罰則の強化と厳格な運用を図ること。
- ② 輸出規制のルールを活用し、密漁ナマコの輸出の歯止めに係る措置を講じること。
- ③ 密漁監視体制強化の支援のための「浜の活力再生交付金」について更なる支援対象と予算の拡充を図るとともに、地域組織体制を考慮した運用制度の見直しを図ること。

(5) 原発関連諸対策の推進

- ① 福島第一原発事故におけるトリチウム残留放射能汚染水については新たな風評被害の発生防止のため、海洋への放出による処理は絶対行わないこと。
- ② 福島第一原発事故について、廃炉作業を最優先に進め、早急に収束を図るとともに、二度と原発事故が起らないよう、徹底した安全確保に努めること。
- ③ 洋上等風力・太陽光・地熱等安全な自然再生エネルギーへの利用転換を図り、その施設設置及び占用に当たっては漁業に影響が及ぶことのないよう対策を講じる

平成30年度 漁協系統運動功労者表彰

北海道漁協組合長会議に先立ち「漁協系統運動功労者表彰」が行われ、本年度は3名の代表理事組合長が表彰を受け、全国漁業信用基金協会北海道支所松居俊治運営委員長から表彰状と記念品が授与されました。

《代表理事組合長としての表彰》

佐藤 正美さん

松前さくら漁業協同組合 代表理事組合長

鎌田 光夫さん

南かやべ漁業協同組合 代表理事組合長

今 隆さん

北るもい漁業協同組合 代表理事組合長



表彰にあたり代表として謝辞を述べる佐藤組合長(右)と鎌田組合長(中央)、今組合長(左)

第69回ぎょれん通常総会



川崎会長 挨拶

平成29年度の事業実績

本道漁業は、昨年度に引き続き百万トンを大きく割り込む、八十五万トンの生産量に止まりました。

水揚げ金額は、浜価格の高騰により、昨年度並の水準となったものの、生産量の減少が漁協経営は言うまでもなく、道内の水産加工業にも追い打ちをかけるなど、関連産業にも大きな影響を与えています。

このようななか、本会では、「水産王国北海道の復活」を掲げた「中期的事業推進方向」の開始年度として、組織を挙げて各種事業に取り組んでいます。

販売事業については、製品価格の高値推移から、売場面積の縮小や、他の食品への置き換えが進んでおり、さらに輸出についても、海外市況の変動から停滞感が始まるなど、国内外ともに厳しい一年でした。



平成29年度取扱金額は2917億
平成30年度は北海道漁業の将来を
左右する正念場の年

ぎょれん総会は、川崎会長の挨拶（次頁に掲載）ののち、ウトロ漁協の深山組合長が議長に選任され、議事が進行しました。「平成29年度の決算」、「平成30年度の事業計画」など、5つの議案が審議され、いずれも原案通り承認されました。



議長を務めたウトロ漁協 深山組合長

購買事業については、燃油施設の計画的な整備と、系統ブランド資材の普及拡大に努めています。水揚げの減少に伴い取り扱いの減少傾向になっています。

販・購買の取扱いは、昨年度を下回る結果となりました。

次に漁政対策についてですが、組織を挙げた要請活動の継続と、補助事業の有効活用に努めています。

その内容については、先ほどの組合長会議の決議実行経過で報告した通りです。

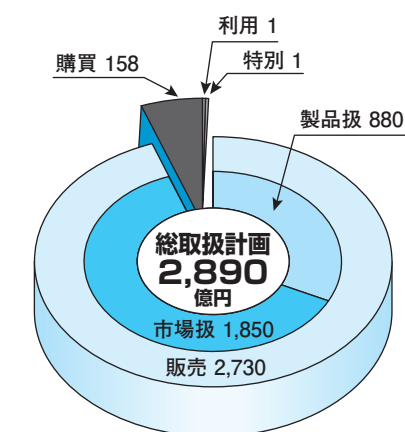
また、指導教育面では、人材育成と経営の適正化・健全化の強化を図るとともに、総合的な環境保全対策を継続しているところです。以上の結果、本会の総取扱高は二千九百十七億円、収支については、当期末処分剰余金段階で三億七千七百万円となり、計画を上回ったものの、昨年度より減収減益となりました。

なお、剰余金の処分につきましては、地区組合長会議で、ご了解を頂いた内容に沿った形でご提案致しておりますので、ご審議のほどお願い申し上げます。

平成30年度の事業計画

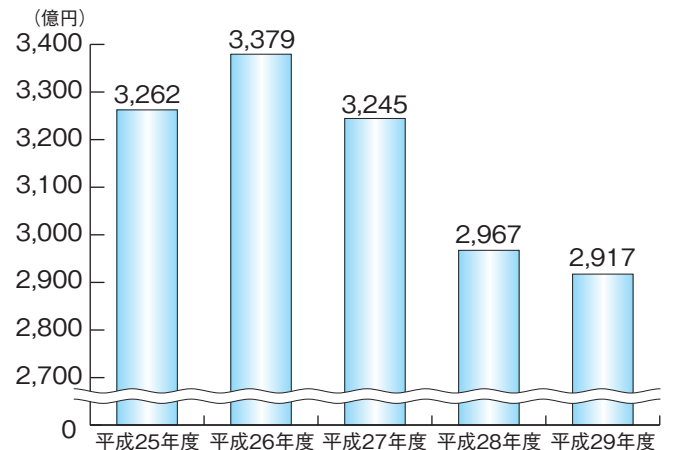
次に事業計画の考え方について申し上げます。ご承知の通り、本道漁業の生産量は、二年連続で百万トンを下回り、水産関連業界、地域経済にも深刻な影響を及ぼしています。このようななか、本会は、中期的事業推進方

平成30年度事業別取扱計画



[単位：億円]

総取扱高の推移



向に則り、各種事業を行なうとともに、先ほどの全道組合長会議で決議した「持続可能な北海道漁業の成長産業化」に取り組んで参ります。

販売事業については、産地加工機能の弱体化は将来に向けての大きな懸念材料であり、今年度から回復が見込まれるオホーツク海ほたての処理対策を初め、産地処理体制の維持に万全を期すとともに、輸出事業については、品質を訴求した原材料輸出を継続し、鮮魚及び加工製品の販路を拡大して参ります。購買事業については、引き続き、漁業用燃油の安定供給に取り組むとともに、系統ブランド資材の普及拡大を通して漁業経営コストの削減を行って参ります。

指導事業については、資源回復措置の拡充と、海域の状況に見合った資源管理を行政に要望していくとともに、漁業経営の安定化と競争力の強化を図り、加えて、国が進める働き方改革に対しては、生産性向上対策が不可欠であり、業界全体で将来に向けた協議を行っていきたいと考えています。

本会と致しましては、平成三十年度は、北海道漁業の将来を左右する正念場の年と位置付け、総力を挙げて取り組んで参る所存でございますので、会員各位の特段のご理解とご支援をお願い申し上げます。

本日の提出議案について充分なるご審議とご理解を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。

役員
改選結果

任期満了に伴う役員改選では、小笠原会長、菅原副会長が再選された他、大谷副会長、中井監事、尾崎監事が新たに選任され新体制で青年部活動の推進に取り組みます。

地域の青年部活動を引っ張る
地区会長の皆さん



道漁青連が平成30年度第1回地区会長会議開催



道漁青連第一回地区会長会議が開催されました



札幌で開催される青年部大会では、全道の部員が一堂に集い、地域の垣根を越えて交流を深めます



漁青連の地区会長が率先して取り組む「漁師さんの出前授業」

道漁青連の30年度活動方針は、「①仲間と共に、②漁協・系統と共に、③社会と共に」を活動方針に据えて、仲間との研修、系統事業への参加、食育・漁業紹介活動に取り組みます。なかでも、学習・研修活動としては札幌での全道大会、道内を4つの地区に分けて行っているブロック別

幹部研修会、地元での地区大会の開催を通じ、地域、従事する漁業の枠組みを越えた連帯の輪を広げます。また、組織活動としては、地区会長が交代で札幌市内の小学校で開催する「漁師さんの出前授業」に加え、地元での出前授業の開催を推進します。

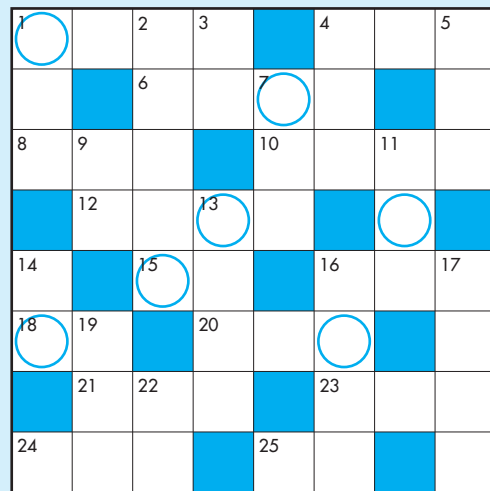
5月29日(火)、ぎょれん本所会議室において、北海道漁協青年部連絡協議会(道漁青連)の第1回地区会長会議が開催されました。6地区から新しい地区会長を迎える中、会議では今年度の活動方針が承認され、任期満了に伴う役員改選が行われました。新体制のもとベテランと若手が協力し一層の活動推進を図ります。

地域や従事する魚種は違っても
一致団結して青年部活動の
推進に取り組みます！



クロスワードパズル

次のクロスワードを完成させ、○印に当たる言葉をうまく並べてください。全国で夏の到来を感じる暑い日々が続いています。暑さが続きバテる日にはスイカやところてん、冷やし中華など、さっぱりしたものが食べたくなりますね。夏の定番メニューも、水の流れを楽しみながら皆でわいわいと食べれば暑さも吹き飛びそうです。



○印に当たる言葉を
うまく並べてください。

解答

--	--	--	--	--	--	--

 となります。

くわしい応募方法は、17ページをご覧ください。
抽選で5名様に図書カードをプレゼントします。



6月号の解答と当選者

(登別市) 田村 和則さん
(根室市) 鈴木 楓花さん
(根室市) 村橋 信夫さん
(標津町) 猪狩 浪子さん
(札幌市) 齋藤 修さん

タ
テ
の
カ
ギ

- ① ステンドグラスの材料
- ② 友達間で育むもの
- ③ 天に任すこともある
- ④ マイクロフォンの略称
- ⑤ 赤の○○○、○○○の空似、○○○行儀
- ⑦ 川の中に学校がある魚
- ⑨ 今風に言えばリビングルーム
- ⑪ 手の平の線を見て占う
- ⑬ サーフボードに乗ってすること
- ⑭ 善光寺へ連れて行ってくれる動物
- ⑯ 物事の根本と枝葉。○○○○転倒
- ⑰ カミソリと異名がつくような敏腕家
- ⑲ 特定な分野で超マニアニックな人
- ㉒ ○○っ張りの朝寝坊

ヨコの力

- ① 絵画を集めた本
- ④ 制限時間いっぱいのにし行司が言う「○○○なし」
- ⑥ ベートーベンの交響曲第五番
- ⑧ 調理全般。○○○洗濯掃除の総称が家事
- ⑩ 「力」にこれをつけると「ガ」
- ⑫ 深夜、ミッドナイト
- ⑬ ○○釣り、○○開き、母なる○○
- ⑭ 魔女が乗って空を飛び
- ⑯ お清めに使う調味料
- ⑰ 支店や分店を出すときに分けるもの
- ⑱ ないのは無事な証拠と言うけれど…
- ㉒ 北海道の阿寒湖の天然記念物
- ㉔ メタボの基準にもなる、お腹周り
- ㉖ 量とどちらを取るか…

今月の
浜の
家族物語



【**嵐**さんご一家】 嵐山 雅充さん(38歳)、智恵美さん(34歳)、藍斗くん(9歳)、陽真湊ちゃん(7歳)、尚己くん(5歳)、怜久くん(2歳)

※写真は雅充さんの父 ^{しげいち}茂一さん、母 ^{えみこ}恵美子さんと共に

「浜の家族物語」では、「なみまるくん」の表紙に登場いただいたご家族を紹介します。今回は、厚岸漁協の畠山さんご一家です。

子どもたちの為にも経営をしっかりさせたい

一年を通してかきの養殖・出荷とあさり漁を行っている雅充さん。かきの養殖を始めたのは祖父の代からだそう。「子どもの頃から後を継ぎたいと思っていて、今も、継いで良かったと思ってる。息子ができてからは、張り合い、やりがいができたね。子どもたちが漁師に興味を持ってくれているから、継ぎたいと思ってくれるよう、経営の土台をしっかりとさせたいな」と笑顔を見せます。

雅充さんは厚岸漁協の青年部員になって20年。「青年部では昨年から給餌不要で養殖ができる、ほやの試験養殖をしています。出荷までには4年かかりますし、まだまだ試験段階ですが、養殖には魅力があるので、これからも頑張っていきたいですね」と話してくれました。

みんな優しい賑やか4きょうだい

隣接する釧路町出身の智恵美さんは、実家が昆布漁業を営んでいます。子どもたちも成長し、昨年からはかきの出荷などの仕事に復帰。「仕事中に夫に怒られると義母がフォローしてくれるんです」と笑います。

長男 藍斗くんは弟妹思いでそろばんとスケートが得意な小学校3年生、長女 陽真湊ちゃんは自転車が好きで小学校2年生です。次男 尚己くんは船や軽トラックが大好きな保育所の年中さん、三男 怜久くんは人の痛みを思いやれる優しい年少さん。しゃべったり泣いたり賑やかな4きょうだいです。

厚岸には100軒以上のかき漁師があり、当然、それぞれに味が異なります。雅充さんは「去年より良いものを作るのが毎年の目標。将来は子どもたちと仕事ができるようになればいいな」と目標を教えてくださいました。



間違い
さがし

間違いは5つです。

※右と左の絵には、5ヵ所の異なるところがあります。
さあ、見つけてください。
(印刷のズレや汚れは関係ありません。)



※答えは17ページにあります。

03

ほたてを通して漁師の仕事を伝えます 根室地区漁協青年部連絡協議会が地元で 出前授業を行いました

6月12日(火)、根室地区漁協青年部連絡協議会は、中標津東小学校の5年生を対象に「漁師さんの出前授業」を行いました。

同小学校で3年目の開催となる今回は、根室漁協と根室湾中部漁協の青年部員9名が先生となってほたての授業を行いました。根室漁協は実際のほたて漁の動画や手作りの標本を使って授業を行い、子どもたちからは次々と質問が飛び出しました。

あわせて根室湾中部漁協により実習が行われ、ヘラを使ったほたての貝剥き体験と、ロープワークとして「もやい結び」が伝授されました。各時間とも、子どもたちは興味津々で漁師の仕事を学んでいました。

根室地区漁青連の横田副会長(根室漁協)は「今回の授業で漁師の仕事を間近から見てもらい、普段どんな風に魚を獲っているのかみなさんに分かって頂けたら、青年部としても嬉しいですよ」と話します。根室地区での出前授業は来年以降も継続して実施していく予定です。



ほたての成長や構造をわかりやすく解説



漁師さんの貝剥きの速さに子どもたちは目を丸くしていました

04

道産水産物を使ったおいしい料理を召し上がれ ほたてと組合員様限定通販チラシができました

夏の需要期に向け、今年もほたてのチラシができました。今年は子どもたちの明るい笑顔と大きな殻付ほたてが目目を引くデザイン。裏面では貝柱とボイルほたてを使用した、夏に嬉しいレシピを掲載。全国の量販店周辺エリアに約230万部を配布し、ほたての需要喚起を図ります。

また、漁協購販推進全道地区委員長会議での要望を受け、ぎょれんが製造・販売する商品を掲載した通販チラシを新たに作成しました。今回は組合員様限定価格のセール号となっており、日常使いにぴったりなフレークや干物、温めるだけで食べられる煮付けのセットなどをお得な価格で販売します。ご注文はFAXにて承ります。チラシ裏面に必要事項をご記入の上、所定の番号までお送りください。

この機会にぜひ、ぎょれんが自信を持ってお勧めする商品をお試しください。



どちらのチラシも本誌に折り込んであります。ご活用ください。

01

「道ぎょれん会 お取引先懇談会」が開催 道内外からのお客様と懇親を深めました

5月31日(木)札幌市で、ぎょれんが主催する「道ぎょれん会 お取引先懇談会」が開催され、全国から191社、294名のお客様が参加し、来賓を代表して高橋はるみ北海道知事より挨拶がありました。

主催者を代表して川崎会長は、漁獲数量が2年続けて100万トンを超える厳しい状況に触れるとともに、「気象が変わり、北海道で獲れるべき魚が獲れず、獲れなかった魚が獲れるようになってきたが、良いときばかりではなく、どんな苦しいときにも自然と向き合った漁業を営んでいきます」と述べました。

続いて佐藤副会長が「北海道ぎょれん平成30年度事業方針」と題し、ぎょれんの漁政事業、販売事業、購買事業、宣伝・食育・広報事業等について説明しました。

また、特別講演では時事通信社特別解説委員で政治評論家の田崎史郎氏による「揺れ動く内外情勢と今後の政治経済の行方」と題した講演が行われました。

懇親会では道産魚介類がふるまわれ、その美味しさに舌鼓を打つとともに、和やかな雰囲気の中で懇親を深めました。



これからの北海道漁業について力強く語る川崎会長



たくさんのお客様にご参加いただきました

02

今年も「ウーマンエキスポ」に出展 昆布の魅力や健康効果をPRしました

5月19日(土)、20日(日)、東京ミッドタウンで、「ウーマンエキスポ トーキョー2018」が開催されました。このイベントは、働く女性の公私の充実を応援するイベントで、2日間で1万3千人以上が来場しています。

北海道こんぶ消費拡大協議会では、ブース出展を行い昆布の魅力と健康効果をPRしたほか、「キレイと元気をまるごとギュッ! ~海の恵みのお弁当講座」と題し、お弁当つきのセミナーを開催しました。セミナーには約100名が参加し、昆布など道産素材を使用したお弁当に舌鼓を打ちながら、昆布の種類や機能、おいしい使い方などについて学びました。

ウーマンエキスポは年内に福岡でも開催が予定されており、北海道こんぶ消費拡大協議会では、このイベントでの更なるPRを行っていきます。



海藻も展示したブースでは、だしの試飲が大好評でした



昆布をたっぷり使ったお弁当は簡単でおいしく、彩りも豊か

また、今年はお魚殖やす植樹運動30周年、北海道150年を記念した植樹も行われ、北海道の木であるエゾマツと北海道に自生するエゾヤマザクラ各3本の計6本が代表者の手によって植えられました。

今回の植樹行事を始めとして、道内各地では植樹活動が行われており、今年度も約3万本の苗木が植樹される予定となっています。

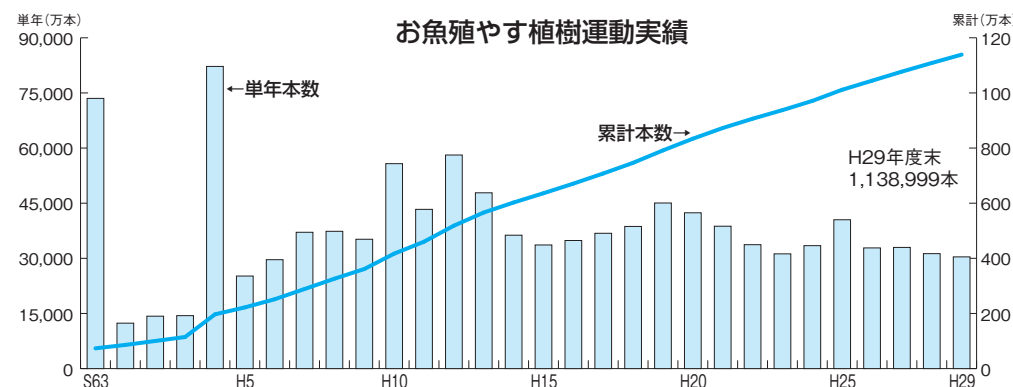
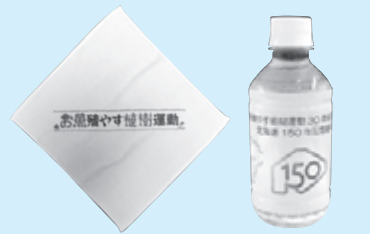


記念植樹は道女性連役員と地区漁協組合長会の出席者ら12名によって行われました



記念グッズもつくられました

今回、植樹の参加者へは、記念品としてオリジナルラベルのミネラルウォーターとハンドタオルが配布されました。



お魚殖やす植樹運動30周年記念 北海道150年記念 木育イベントも同時開催されました

植樹後、お魚殖やす植樹運動30周年記念並びに北海道150年記念として、道民の森内森林学習センターで「木育イベント」が行われました。

ここでは、1988年（昭和63年）から行われているお魚殖やす植樹運動の歴史や、漁業者が植樹を行う意義などについて学ぶとともに、木を加工したマグネットを作り、木に親しみました。



植樹の歴史を改めて学びました(左)
焼きペンでの作業も真剣そのもの(下)



←木育イベントの講師を務めたのは環境部中村部長代理(左)と加藤職員(右)



ぎょれんの新人職員もそろって植樹・木育イベントに参加しました

30年間で113万本以上の植樹を実施!!



「お魚殖やす植樹運動30周年記念行事」「北海道150年記念植樹」が開催されました

爽やかな風が吹き、すがすがしい晴天となった5月30日(水)、当別町の道民の森に道女性連や地区漁協組合長会、地区漁協専務参事会、コープさっぽろ、農林中央金庫、道水産林務部、ホクレン、道内の水産関係団体など28団体から約150名が集まりました。今年は750本のミズナラ、イタヤ、ニレの苗木が植えられ、未来の森づくりに向け、着実に歩みを進めています。

開会挨拶では、ぎょれん今副会長が、「こんなに多くの方に植樹へ参加していただき、お礼を申し上げます。山からの栄養が、川へ、川から海へと流れ、海を豊かにします。今後とも皆様のご協力を頂きながら、植樹活動を継続していきます」と挨拶を述べ、道女性連の國分会長は、「女性連も今年度60周年を迎えます。『百年かけて百年前の自然の浜を』のスローガンのもと各地で植樹を行っており、今後も一歩一歩歩みを進めていきます」と挨拶しました。また、今回の植樹には北海道150年記念を冠していることもあり、例年以上に道水産林務部の職員が参加しました。水産林務部の幡宮部長は「全道で百年かけて百年前の浜をつくるという壮大な取り組みを着実に進めていることに敬意を表します。今日の道庁からの参加者もその一助となればと思います」と話しました。

その後参加者は石狩北部森林組合の笹谷課長代理と山本さんから苗木の植え方についての説明を受け、植樹を行いました。



植樹方法を指導したのは石狩北部森林組合の笹谷課長代理(上)と山本さん(右)



ぎょれん今副会長は笑いをさそう挨拶で参加者を鼓舞しました



道女性連國分会長は、好天は女性部の晴れ女のおかげとアピール



水産林務部幡宮部長も、植樹に備えて準備万全

編集部からのお知らせ

皆様からの便り、写真、イラストをお待ちしています！

次の①～③を明記の上、ご応募ください。抽選で5名様に図書カードをプレゼントします。

- ①なみまるおたより箱への投稿（便り、写真、イラスト等）や、広報なみまるくん7月号への感想・ご意見など（※150字程度まで）
- ②11ページのクロスワードの答え
- ③住所・氏名・年齢・電話番号

【宛先】7月23日までにお送りください。
（郵便）〒060-0003
札幌市中央区北3条西7丁目1番地
北海道ぎょれん 総務企画部 広報担当
（FAX）011-242-3543
（電子メール）info@gyoren.or.jp

※「なみまるおたより箱」には①からご紹介します。ご応募いただいた方の個人情報は、図書カード進呈や、便り、写真、イラスト等の掲載（氏名、年齢、市町村名）にのみ使用いたします。写真やイラストは、返却できませんのでご了承ください。



4月下旬から5月の下旬の約1ヶ月間、新入会職員の実地研修として、ほたて稚貝駐在に行ってきました。早朝の浜は寒いですが、船の帰港とともに熱気に包まれ、現場には活気が溢れていました。

研修期間中に驚いたことがあります。それは浜の人が「このあと天気崩れそうだな」と言った、本当に天気が崩れることが何度かあったことです。長年浜で働いてきた証であり、ベテランの勘が働くのだなと思いました。（若本）

うに漁が始まってやっとうと月。海藻もあり実入りも良いようです。ガンゼ（パフウニ）が少なく、ノナ（ムラサキウニ）ばかりになりました。昔と反対になりました。八月いっぱい頑張ります。

（小樽市 大高康弘さん 73歳）

暑い日が続いています。熱中症に気を付けてください。

（小樽市 宮古登美子さん）

（函館市 ふくふくさん 36歳）



仕事でえりも町へ来て、初めて広報「なみまるくん」を知りました。また、機会があれば入手したいです。

（札幌市 高藤修さん 37歳）

うに漁が始まりましたね。水揚げは風次第ですね。

（小樽市 宮古知行さん）

まるぼうずだった木もあつというまに縁になってしまいました。気がつけばもう6月ですものね。来月からは昆布作業が始まり、また浜も一段と忙しくなります。体に気を付けてけがのないように毎日頑張りますよ。

（函館市 若葉さん 67歳）

今年の春はニシンが豊漁であったという。それを耳にした私は、子供のころ祖父や父が歌っていた舟漕ぎ音頭や網起こし音頭を思い出した。誰かテープを入手する方法知りませんか？

（羅臼町 川上昭一さん）

6月からほたて漁再開したのですが、波高しの毎日です。稚貝にお金を掛けてもなかなか良い成貝になつてくれません。今年も望み薄いですかね！

（標津町 猪狩浪子さん 63歳）

7月の第3月曜日（今年は16日）は「海の日」、同日を含む1ヶ月間は「海の月間」です。「海の日」の趣旨は、「海の恩恵に感謝するとともに、海洋国日本の繁栄を願う」です。この事は、海の恩恵を受けている海洋国日本の国民なら知っておくべきことではないかと思えます。

（浜頓別町 小野了さん 46歳）

6月に入ってから、日々の寒暖差が激しいですが、風邪をひかないように気を付けたいです。

（滝川市 shironoさん）

編集後記

今年も植樹の取材に行ってきました。植樹の際には、その後の下草刈りをするときに苗木とわかるよう目印としてリボンを結ぶのですが、10日後の様子を見に行った方々いわく「リボンが結構外れていて、結びなおしてきた」そう。きつく結んでしまうと木の成長を阻害してしまう一方で、あまり余裕を持って結んでしまうと風などで外れてしまうのです。次の植樹の際には、木のためにしっかりとリボンを結ぼうと思うとともに、参加者の多くが木の成長に配慮してリボンを結んだ優しさをうれしく感じました。（矢幡）



しっかりリボンを結ぶ環境部井下部長

news 浜のほつとニュース

大漁祈願！

小樽

4月下旬から始まった後志管内の小女子漁は水揚げ累計が550トン（昨年427トン）を越え、終漁となりました。本年度も道外からの引き合いが強く、終始高値で推移したことや、漁期が遅れたこともあり6月初旬まで操業が続きました。6月からはうに、なまこ漁が順次解禁となりましたが、昨年に比べ高値で推移していることから、浜は活気づいています。前浜が豊漁となることを祈念します。

室蘭

当管内の春定置漁は終盤戦を迎え、漁は落ち着きを見せています。全体的に水揚げ数量は例年並みとなりそうです。一方、6月22日より噴火湾地区で、7月中旬からは室蘭～鶴川地区で毛がに漁が始まります。噴火湾の初日水揚げ数量は昨年対比83%の1.3トンとなりましたが、今年は豊漁を期待したいです。今後の生産者の安全と大漁を祈願します。

根室

6月1日より、貝殻棹前昆布漁が解禁となりました。当日は時化のため休漁となりましたが、翌日2日には納沙布岬に241隻の昆布船が集まり、たくさんの方々が見守る中、朝6時のサイレンとともに貝殻島へ向けて一斉に出漁しました。今年は流水被害がなかった為、長さ・幅等の生育状況が良く、昨年よりも10日早い解禁となっています。今後も皆様の安全操業と益々の豊漁を祈願しています。

留萌

当管内ではひらめの水揚げが最盛期を迎えています。多い日では管内全体で300～400ケース前後の水揚げがあり、市場を賑わせています。

また天売、焼尻では管内に夏の訪れを告げるうに漁がスタートし、今後各地でなまこ漁も始まります。これからは夏を代表する魚種が続々水揚げされてきますが、安全操業と大漁をお祈りしています。

函館

管内では噴火湾を中心に、近年にないほつとの水揚げが続いています。多い時には100トン以上の水揚げの日もあり、浜は活気を見せていました。更に今年は走りから脂のついていて、大変おいしいと評判です。また、6月1日よりするめいか漁が解禁となり、初セリでは、生簀いかにキロ4,000円（昨年は7,000円）、発泡には一箱6,000円（昨年は11,000円）と、昨年ほどではありませんが高値となりました。今後の大漁と安全操業を切に願っています。

釧路

当管内では6月から棹前昆布漁が開始され、いよいよ本格的な昆布シーズンがスタートしました。棹前昆布の計画通りの出漁はもちろんのこと、7月からの成昆布漁が天候に恵まれ、豊漁となることを心から期待しています。一方で春定置漁は終盤を迎えています。時鮭の水揚げは昨年と比べ微増ですが、本鮭・青鮭は大幅な増加となっており、今後も引続きの安全操業を祈っています。

稚内

日本海地区の夏なまこと利礼地区のうに漁が全地区で解禁となりました。また、たこが例年になく高値で推移しており、漁模様も良いことから浜は賑わいを見せています。7月には管内昆布漁も開始となりますが、天候に恵まれ、不漁であった昨年を上回る水揚げを浜は期待しています。本格的な夏の訪れを待ち遠しく思うとともに、夏の最盛期に向け安全操業で豊漁となることを願っています。

梶山

管内では6月よりするめいか漁が解禁となりました。少しずつですが水揚げも増え、発泡で1日2,000～3,000ケースの水揚げとなってきました。まだ魚体の小さいかが中心となっていますが、今後魚体が大きくなるにつれ水揚げが増加していくことを願っています。また、6月22日には、奥尻三大祭りの一つである『賽の河原祭』が開催されました。子ども相撲大会やほたて積み大会などが行われ、大いに賑わいました。

日高

6月も残すところあと僅かとなり、4月末から始まった春定置網漁も終盤に差し掛かっています。昨年の水揚げ数量と比較すると、今年は現時点で時鮭が約2.3倍、本鮭が約1.6倍、昨年見られなかった青鮭が約270トン、他にもさば、にしんの漁獲が続く浜は活気づいています。7月から日高管内はいよいよ昆布漁のシーズンに入ります。好天が続く豊漁となるよう期待しています。

北見

7月に入り、オホーツクも短い夏を迎えようとしています。浜ではほたて漁が最盛期に入りました。たこ漁も本格化するなど夏漁が賑わいを見せ、今後はオホーツクサーモンの水揚げが始まります。8月にはほっき漁が解禁し、順次水揚げを開始する予定です。これからも事故のない安全操業と大漁を心より祈願しています。

着ているかいライフジャケット 守っているかい着用義務

公益社団法人 北海道海難防止・水難救済センター

色よし、味よし、食感よし

ほっきのとびっこ和え

浜のおかあさん

レシピ



今回は「ほっきのとびっこ和え」をご紹介します。
ほっきは茹ですぎると固くなるので、さっと湯引き
してすぐ取り出しましょう。とびっこのプチプチと
した食感が料理のいいアクセントになります。簡単
に作れて、ご飯にもお酒にも合う一品です。

材料(4人分)

- ・ほっき貝…4個
- ・みつば…2束
- ・とびっこ…50g
- ・昆布しょうゆ…少々

作り方

- ① ほっきは2枚に開き、内臓を取り水で洗う。
- ② ほっきをお湯で茹で、食べやすい大きさに切る。
- ③ みつばは固めに茹で、2～3cm位の幅に切る。
- ④ ボウルに②と③ととびっこを入れ、混ぜ合わせる。
- ⑤ お好みで昆布しょうゆで味を整えて、出来上がり。



根室湾中部漁協

酒井 昌子さん